

分科会B 「自主財源増強」の提言骨子(たたき台)

2012/9/26

テーマ1 まちの活性化 「掛川ブランド」の創出と地域プロモーションの展開からまちの活性化を図る	提案の連番
① 「ロゴ」や「ゆるキャラ」による掛川市のプロモーション	1
② 掛川ブランド品のインターネット販売サイトの開設・運営(販売手数料は自主財源増強)	3/42
③ 市民協働と連携による地域資源を活かした掛川市のブランド構築(例:お茶のまち)	7/42/44
④ 市役所庁内に「プロモーション課」の設置(企画・農林・商工・観光・広報の横断的セクション)	4/42/47
⑤ 掛川のプロモーションに関する民間の人材登用(例:プロモーション課長の全国公募)	【新提案】
⑥ 利用しやすい公共交通の研究(例:市街地循環バスのルート検討)	2
⑦ 来街者を増やす”まちなか駐車場”の弾力的な運用(無料時間の実施)	6・8
⑧ 公共施設の維持・管理に関して、障がいを持つ人の積極的な雇用	43

テーマ2 市有財産の有効活用と使用料等の収入アップ 発想の転換で市有施設の収支バランスを改善 市有財産の有効活用を考える	提案の連番
① 公共施設の管理運営に関する積極的な民間委託(例:図書館、)	5/44
② 長期修繕を見据えた公共施設等の使用料等基準の見直し(ごみ処理費を含む)	13
③ 収益性を加味し、他都市との比較による使用料基準の見直し(例:道の駅などの販売施設)	15・20・29
④ 公共施設の広告掲載強化(例:公用車、玄関マット・エレベーターマット、印刷物等)	16・25
⑤ 公共施設への自動販売機の一元化(スケールメリットによる収益を市民活動等に還元)	17・35
⑥ 使用料等の減免規定の見直し(対象者の限定、ハードルアップ)	21
⑦ 家庭ごみの有料化検討	23
⑧ 公共施設の目的外使用の弾力的運用と条例改正(例:利用者サービス向上としての販売等)	25/26/36/37
⑨ 新たな手数料収入源の開拓(例:ユニークな証明書発行など)	27
⑩ 未利用かつ不要な市有財産の処分や統廃合	30/31/44
⑪ 市有財産を活用したソーラー発電の強化(例:駐車場のソーラー発電の設置・売電)	32/48
⑫ 市職員用駐車場の有料化(マイカー通勤者の受益者負担、ノーカー通勤の推奨)	34
⑬ 公共事業の管理運営の仕組みを学ぶ機会増加(例:学校の総合学習など)	38
⑭ 掛川市のホームページの維持管理コスト軽減(例:フェイスブックへの移行)	39
⑮ 公共施設のエネルギー管理システムの導入(例:節電・ピークカット)	49
⑯ 公共施設を「クールシェアスポット」「ウォームシェアスポット」として開放	【新提案】
⑰ 今後実施する公共事業に関し、PFI導入可能な事業の研究	50
⑱ 天竜浜名湖鉄道の利用増加の協力(例:新駅設置、イベント実施、最寄駅への運転ボラ)	51
⑲ 天竜浜名湖鉄道の財政支出の期限・条件設定※	【新提案】

テーマ3 使用料の収納率の向上や納税額アップ 個人市民税、固定資産税の収納率アップ	提案の連番
① 税金及び利用料等の収納率の県下ナンバー1(例:市営住宅家賃、学校給食費等)	11
② 大都市での「ふるさと納税」をPR	19
③ 収益還元の見点での商業地の固定資産税評価(例:郊外大型商業施設の固定資産税評価)	10